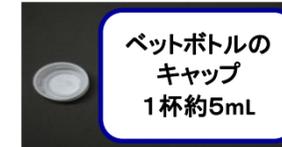


消毒液の作り方

■ここでは、代表的な「家庭用塩素系漂白剤」(原液に含まれる次亜塩素酸ナトリウムの濃度約5~6%)を使った消毒液の作り方を示します。

(準備するもの)

- ペットボトル(500ml若しくは2ℓ)
- 塩素系消毒剤
- タグシール(作成日時を書く)



消毒液の濃度	使用する部位・場所等
<p>0.02% (200ppm) (0.02%より高い塩素濃度が得られます)</p> <div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○飛沫が付着した可能性がある場所、汚物が付着した手で触れた場所 (ドアノブ、壁、電話機、携帯電話、パソコンなど) ○環境整備、掃除
<p>0.1% (1,000ppm) (0.1%より高い塩素濃度が得られます)</p> <div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○汚物で汚染されたところ (床や壁) ○トイレ・洗面所・浴室 (大・小便器、排水用レバー、ノブ、蛇口、浴槽等) ○便・吐物等汚染物 (寝間着、下着、シーツ)

<手指消毒について>

★手指消毒については、石けん、アルコール等で「手指消毒の手順」を、ご参考ください。

<加熱殺菌方法>

★熱湯(85℃以上)で1分以上の加熱でノロウイルスを殺菌することができます。



**85℃
1分以上**

<カーペット・ふとんの消毒>



スチームアイロンで2分間程度

<消毒液を扱う時の注意>

- ★使用するときには換気を十分に行う
- ★皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で十分洗い流す
- ★目に入った場合は、直ちに大量の水で十分洗い流し、医師の診察を受ける
- ★金属に使用した場合等は、消毒後、水で洗い流すか、拭き取り等をする

<保管時の注意>

- ★直射日光の当たらないところに保管する
- ★一度蓋をあけると、塩素濃度が低くなる可能性があるため、早めに使用する